

研究課題名	腎移植手術におけるサーモグラフィーを用いた腎グラフトの温度測定
研究期間	実施許可日 ～ 2027年 3月31日
研究の対象	2021年8月1日～2026年3月31日の間に広島大学病院を受診している腎移植術前の成人患者さんのうち、本研究(E-2573・E2021-2573)に参加することについて既に同意した研究対象者の方。
研究の目的・方法	研究目的：腎移植レシピエント手術における冷却手技の効果を評価することを目的としています。 研究の方法：事前検査の後、腎移植手術の血管吻合中にサーモグラフィー型温度計で腎グラフトの表面温度を測定します。術後 3 週間まで経過観察をいたします。その後、あなたの診療録や手術映像等と照らし合わせ解析します。
研究に用いる試料・情報の種類	生年月、性別、原疾患・既往病歴、生活歴、採血データ（白血球数、白血球分画、赤血球数、ヘモグロビン、血小板数、TP、Alb、AST、ALT、ALP、 $\gamma$ GTP、LDH、T-Bil、D-Bil、BUN、CRE、CRP、手術映像（顔など個人が特定できる映像は含まれていません）
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2021年8月26日）
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。 対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学 教授 大段 秀樹 共同研究機関：ありません
その他	この臨床研究のために集めたデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを「データの二次利用」といいます。データの二次利用の際には、個人を特定できない形で改めて、倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから利用します。その研究に関する情報を現在御覧いただいている HP ( <a href="https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx">https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx</a> ) に開示し、データ使用の拒否権を行使できるようにします。

<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>職名：医師 氏名：井手 健太郎 所属：＜広島大学病院 消化器外科・移植外科＞ 住所：広島市南区霞一丁目 2 番 3 号 平日・昼間（土日・祝日を除く）8:30～17:00 <u>＜診療科＞外来 電話番号：082-257-5469</u> 夜間 17:00 以降・休日 <u>＜診療科待機＞ 電話番号：082-257-5092</u></p>
--------------------------------	---